

第一号議案 平成 30 年（2018）度事業報告書承認の件

（法第 28 条第 1 項関係）

平成 30 年度事業報告書

（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日）

特定非営利活動法人 iさいと

1、事業の成果

平成 30 年度は全国的の地震や豪雨災害などが頻発した 1 年だった。西都市周辺で強風による倒木など大きな被害を記録し、倒木を起因とする停電で博物館が臨時休館を余儀なくされるなど大きな自然災害を記憶せざるを得ない年となった。

そのような中、法人としては西都原考古博物館の運営支援事務局としてボランティアの支援や団体予約業務などの従来事業の他に、宮崎県芸術協会の芸術文化チャレンジ事業や香川県丸亀市の文化推進事業、大分県日田市におけるレーダー探査事業など様々な事業を開催した。共催事業として博物館との共催での避難訓練・災害救援体験（法人としては「3・11 を忘れない」関連事業）や、西都市の音楽愛好家グループ「ブラッシュ」との共催での「博物館 de マルシェ」を開催した。

中山間支援・まちづくり事業として行っている「銀鏡修験文化復活プロジェクト（銀鏡滝行）」は、女性の参加者が目に見えて増加し着実に定着しつつある。

芸術文化チャレンジ事業は、毎年開催しているミュージアムコンサートの拡大・新機軸として、展示室に特設ステージを設け、東京からバンドネオンの第一人者を含むトリオを招聘し開催し、西都原古墳群の印象から作曲された曲も初披露された。150 名を越す来場者の方々に博物館の新たな魅力を披露できた。

香川県丸亀市の文化推進事業は、県とボランティアと NPO が役割分担を明確にしたトライアングルの運営体制を範として、市民による文化振興をしていく試みであり、法人が長年培ってきた活動が高く評価された結果である。また、セカンドステージの居場所事業として厚労省のモデル調査事業として研究対象にも上がっている。

「宮崎発 Live Library 図書館フォーラム 2018」事務局運営なども直接収益にはつながらないが、文化事業・まちづくり活動を行う NPO 法人としての実績を高く評価された結果として受け止めたい。

活動の詳細は個別報告に譲るが、実施した事業は高い評価を得、法人の今後の活動に繋がる大きな一步を刻んだと考えている。

代表理事 井上 優

2、事業内容

（1）特定非営利活動に係る事業

① 市民活動の推進に関する広報・啓発事業

ア) 宮崎発 Live Library 図書館フォーラム 2018 業務委託

イ) ホームページ・SNS

② 公共施設の等の管理・運営に関する協力・委託事業

ア) 宮崎県立西都原考古博物館運営支援業務委託

イ) 豊後大野市内古墳地中レーダー探査業務委託

ウ) 小迫辻原遺跡（日田）地中レーダー探査業務委託

エ) 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ボランティア養成に伴う事前調査業務委託

オ) 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ボランティア養成講座開催業務委託

③ その他目的を達成するために必要な事業

ア) 西都原考古博物館ミュージアムショップ運営事業

イ) 銀鏡 滝行プロジェクト

ウ) 平成30年度チャレンジ文化事業（芸文協）委託

エ) 木城町保育所講演会委託

① 市民活動の推進に関する調査・研究・コーディネート事業

ア) 宮崎発 Live Library 図書館フォーラム 2018 業務事業

◆事業期間

期間：平成 30 年 7 月～平成 31 年 1 月

◆事業目的

図書館の意義について、図書館、行政、大学、博物館、学校関係者、一般県民が共に考える。

◆事業内容

講師インタビューアとの連絡調整及び謝金・旅費の支払い、宿泊手配・宿泊費支払い、昼食の提供を含む講演開催に必要な業務。

チラシを作成し、案内先へ送付するとともに、県民へ広く効率的・効果的な募集を行う。

開催当日、会場設営、受付、資料配布、会場整理、駐車場の整理などの運営を行う。

◆参加者 92 名

◆事業内容に関しては別添①参照



講演者 木下通子



講演者 手塚美希



クロージング

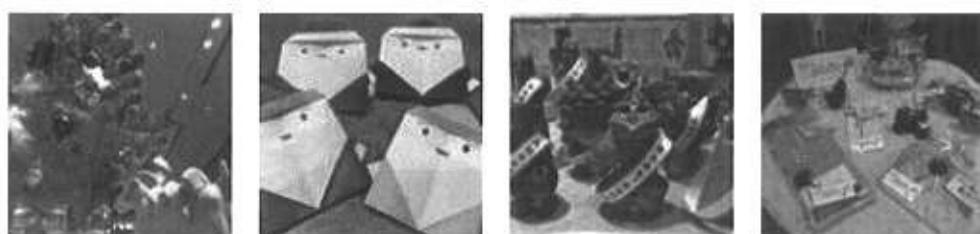


要約筆記コーナ

イ) ホームページ・SNS インスタグラム

当法人では、ホームページとフェイスブックを中心にネット上で広報活動を行ってきたが、一昨年からミュージアムショツプスタッフを中心に「インスタグラム」を用いた宣伝の取り組みを行いフォロワー数は 600 人を超える、インスタグラムから情報を得た来館者数も増えてきている。また西都市の広報誌担当者及び、新聞社からもイベントを掲載した旨の連絡をいただけ、情報発信のコンテンツとしての機能を十分に果たし始めたと言える。

またホームページ <http://www.isaito.net/> の内容の充実と自主講座や滝行の申し込みをネット上で受け付け出来るようになり運用始めた。24 時間受付できる事は運営上大きい。



② 公共施設の等の管理・運営に関する協力・委託事業

ア) 宮崎県立西都原考古博物館運営支援業務委託事業

◆事業期間

期間：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

◆事業概要

①団体予約

* 古墳群ガイドとの fax・電話連絡再調整

②ボランティアガイド（以下、ボランティアと称する）のコーディネート

③ボランティアに対する研修・講座の企画と実施

* ボランティア研修については、館内での各種の研修・講座はもちろんのこと、毎年度実施している館外研修も 2 回（八代日帰り、鹿児島 1 泊）実施した。

④体験館での体験活動で使用する材料等の調達

* 体験活動として学校関係のメニューの提案行った（勾玉）

考古や歴史にあまり関心のない方々にも、博物館に足を運んでいただく事を目的として行ったものである。

⑤その他運営に資する事業

- 4/14 「第3回 博物館 de マルシェ」ホール 130名参加
- 6/9・7/8 「西都原の梅を食べよう！」(3回連続) 30名参加
- 8/5 ミュージアムコンサート「ひまわり」 68名参加
- 11/3 ミュージアムコンサート「コスモス」 65名参加
- 10/6 「西都原 秋のお茶会」 150名参加
- 10/20 「第4回 博物館 de マルシェ」+音楽イベント「BRASHI」と同時開催
500名参加
- 2/10.11 「銅鏡チョコをつくってみよう！」 42名参加
- 3/10 「古代復元住居の茅葺屋根葺き替え等の報告会および交流会」
30名参加
- 3/11 「震災を忘れない！」博物館全職員との共催 40名参加

⑥博物館発行の図録販売をミュージアムショップで行う。

◆事業内容に関しては別添②参照



ひまわりコンサート



コスモスコンサート



銅鏡チョコをつくってみよう！



博物館 de マルシェ

イ) 豊後大野市内古墳地中レーダー探査業務

◆事業期間

期間：平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月

◆事業内容

大分県豊後大野市に所在する 4 基の古墳の地中レーダー探査を実施した。豊後大野市における古墳の探査は、平成 28 年度の秋葉鬼塚古墳・重政古墳に引き続き 2 回目であり、今回までに 7 基の古墳の探査を実施した。

◆事業内容に関しては別添③参照



ウ) 平成 30 年度 小迫辻原遺跡（日田）地中レーダー探査業務委託

◆事業期間

期間：平成 31 年 2 月～平成 31 年 3 月

◆事業内容

地中レーダーを用いて、大分県日田市に所在する国指定史跡 小迫辻原遺跡の 地中探査を実施した。小迫辻原遺跡は、旧石器時代から近世までの複合遺跡であるが、特に、弥生時代終末期から古墳時代前期にかけての方形環濠建物群や環濠 集落、古代の掘立柱建物群、中世の環溝屋敷群などが発見されており、各時代における当地域の拠点的集落（居館群）であった。近年、同遺跡では原因不明の陥没坑が発見されており、遺跡の保存と活用において大きな問題となっている。今回の地中レーダー探査では、未発掘エリアを中心として、潜在的な土中空洞 など、陥没が発生する危険性のある場所の特定などを目的として実施した。

◆事業内容に関しては別添④参照

エ) 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ボランティア養成に伴う事前調査業務委託
オ) 平成 30 年度 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

ボランティア養成講座開催業務委託

◆事業期間

期間：平成 30 年 8 月 30 日～平成 30 年 8 月 31 日
平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月

◆業務概要

ヒアリングを皮切りに、2 月 21 日まで丸亀市に於いて 3 回の調査事業としてヒアリングや意見交換、講演活動やワークショップ等を行った。また、履行期間内に宮崎県立西都原考古博物館及び宮崎県立美術館に於いてヒアリング調査、徳島県立現代美術館に於いて現地調査を行い、本業務の参考事例の収集を行った。

◆事業内容

- (1) 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の管理運営業務並びにボランティア活動の実施把握に関する業務
- (2) 美術館の管理運営に伴うボランティア活動導入の提案
- (3) 美術館の管理運営に伴うボランティア活動導入に向けたロードマップ作成
- (4) 公共文化施設における市民センターとの協働による管理運営の事例提案
- (5) 市民や市民活動団体等に向けた講演会（1回）、ワークショップ等（1回以上）の開催



③その他の目的を達成するために必要な事業

ア) 宮崎県立西都原考古博物館ミュージアムショップ運営事業

- ・博物館 de マルシェ 4・10月（プラッシュとの初共催）実施
- ・ミュージアムショップでの新規商品開拓への取組
- ・SNSを活用した各種情報発信の取組
- ・お客様に喜んでいただくための取組 七夕 折り紙等
- ・書籍品揃え充実への取組



イ) 銀鏡 滝行プロジェクト

F Bや講演会時にアナウンスするなどの周知方法は変わらないが、今年になり女性の申し込みが急に多くなってきた。また宮崎大学・長崎大学のゼミ生も参加はじめた。受け入れ側（銀鏡）の食事準備の関係で 20 名になると協議の上申込を締め切っている。次年度、食事やお風呂利用、宿泊（学校跡地の利活用）について協議中。

今年度は毎回初めての参加が多いこともあり行衣（レンタル含）や持ち物など丁寧な対応を行う。ただ女性が多い事で前日までキャンセル対応を行っている。当日事務局はしろみ山の駅にて参加者と待ち合わせ、滝場へ案内。滝場では参加者の写真撮影とほら貝を吹く担当。後日写真を編集し参加者それぞれにメールにて送り好評を得ている。

30年 滝行実施

実施日					
月	日	時間		お昼・風呂	参加者
4月	30日	10:00神事 10:30開始	滝行	へそめしの里	18名
7月	14日	10:00神事 10:30開始	滝行	へそめしの里	13名
8月	14日	10:00神事 10:30開始	滝行		3名 (熱中小学校 堀田氏対応)
2月	11日	10:00神事 10:30開始	山開き 滝行	へそめしの里	18名



ウ) 平成30年度チャレンジ文化事業（芸文協）委託

県立西都原考古博物館で楽しむ「神話」と「音楽」

～いにしえの物語と音楽～

◆事業期間

期間：平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月

◆業務概要

西都原古墳群の中心的施設である県立西都原考古博物館の展示室内で、西都原古墳についての概要解説と、古来より伝わる伝承・神話を披露した。第3部では国内外で活躍する演奏家によるトリオ「ビエント・デル・スール」の演奏会を開催。実際の古代の遺物に囲まれた空間で、古墳群解説・神話・音楽を楽しむことで、来客者に宮崎が誇る古墳文化を近く、楽しく感じる機会とした。

◆事業内容

～いにしえの物語と音楽～開催

第1部 宮崎の古墳文化を学ぶ

解説：田中敏雄（西都原考古博物館 学芸普及担当主査）

考古学の専門家が、宮崎の古墳文化について分かり易く説明

第2部「記紀の道神話」を語る

語り：竹之下裕子（西都市観光ボランティア協議会 会長）

西都原に残る記紀の道神話についてボランティアガイドが説明

第3部 古墳と音楽のコラボレーション

演奏：ビエント・デル・スール

啼鶴（バンドネオン・作曲編曲）・外山友紀子（フルート）・金 庸太（ギター）
国内外で活躍する演奏家によるトリオ演奏。タンゴの名曲を中心に、考古博物館の展示環境によりそった選曲で演奏。

◆参加者 150 名



◆事業内容に関しては別添⑤参照

新聞記事

代表 小山さん
著者の新刊
つた。作品は次の通り。

西都市の県立西都原考古博物館で3日、展示室の雰囲気を生かした音楽会があり、約150人が異空間で奏でられる音楽に聴き入った。市内の西都原古墳群などが昨年5月、「南国宮崎の古墳景観」として日本遺産に認定されたことを記念して開かれた。

演奏したのは、咲鶴さんのバンドネオン、外山友紀子さんのフルート、金庸太さんのギターによるトリオ「ピエント・デル

考古学と音楽と

・スール」。アルゼンチンタンゴの名曲「エル・チョクロ」や、考古学好きという咲鶴さんが、この日のために作曲したオリジナル曲など7曲を披露した。展示室は地下1階にあり、はにわなどの土器や石器、図表などが薄暗い照明の中に浮かび上がる。家族で訪れた宮崎市の山内研二さん(34)は「落ち着いた雰囲気の場所で、いい音楽を聴けました」と喜んでいた。(菊地洋行)

(法第10条第1項関係)
特定非営利活動法人 iさいと

平成30年度 活動計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

科目・摘要	金額(決算額)		
I 経常収益			
1 受取会費	39,000		
正会員受取会費	0	39,000	
賛助会員受取会費			
2 受取寄付金	0	0	
受取寄付金			
3 助成金収益	0		
受取民間助成金	0		
受取自治体助成金	0		
4 事業収益	6,304,867		
自主事業収益			
受託事業収益	14,986,040	21,290,907	
5 その他収益			
商品在庫	586,028		
受取利息	17		
雑収益	266,765	852,810	
経常収益計			22,182,717
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	5,977,285		
賞与	0		
報酬	22,000		
理事報酬	1,080,000		
法定福利費	631,785		
人件費 計	7,911,070		
(2) その他の経費			
商品仕入	5,352,517		
保険料	30,810		
福利厚生費	140,876		
保健衛生費			
会議費	30,546		
旅費交通費	932,842		
車両費	41,971		
運搬費	110,420		
消耗品費	194,149		
事務用品費	1,188		
賃借料	19,500		
水道光熱費	0		
新聞・図書費	1,200		
家賃	0		
租税公課	837,100		
通信費	22,666		
支払手数料	83,310		
接待交際費	110,869		
広告宣伝費	17,883		
修繕費	0		
印刷製本費	58,590		
研修費	626,122		
雑費	50,679		
委託費(外注費)	2,635,200		
支払い報酬	467,693		
材料費	0		
支払利息			
その他の経費 計	11,766,131	19,677,201	
事業費 計			
2 管理費			
(1) 人件費	539,682		
役員報酬	120,000		
法定福利費	53,540		
人件費 計	713,222		
(2) その他の経費			
福利厚生費	48,000		
会議費	17,098		
旅費交通費	41,960		
車両費	123,389		
消耗品費	31,779		
事務用品費	0		
賃借料	0		
水道光熱費	2,668		
新聞・図書費	0		
租税公課	0		
家賃	18,000		
通信費	100,136		
支払手数料	4,104		
接待交際費	35,726		
研修費	0		
雑費	108,000		
その他の経費 計	530,860	1,244,082	
管理費 計			
経常費用計			20,921,283
当期正味財産増減額			1,261,434
前期繰越正味財産額			(1,279,234)
次期繰越正味財産額			(17,800)

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 iさいと 貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

科目・摘要		金額	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金・預金	269,133	
	売掛金	21,828	
	商品・製品	1,082,124	
	貯蔵品	62,100	
	立替金	10,000	
	前払費用	0	
	未収入金	1,974,240	
	流動資産合計	3,419,425	
	資産合計	3,419,425	
II	負債の部		
1	流動負債		
	買掛金	305,658	
	短期借入金	327,369	
	預り金	33,408	
	未払給与		
	未払金	1,645,200	
	未払費用	370,390	
	前受金	310,500	
	未払消費税等	444,700	
	流動負債合計	3,437,225	
	負債合計	3,437,225	
III	正味財産の部		
1	繰越金残高	1,261,434	
	前期繰越金	(1,279,234)	
	次期繰越金	(17,800)	
2	その他の正味財産		
	正味財産合計	(17,800)	
	負債・正味財産合計	3,419,425	

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 iさいと 財産目録
(平成31年3月31日現在)

科目・摘要		金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 西都原考古博物館	まちづくり	206,552
普通預金 宮崎銀行西都支店	博物館	0
普通預金 宮崎銀行西都支店	銀鏡観光	13,049
普通預金 宮崎銀行宮崎支店	博物館①	35,458
普通預金 宮崎銀行西都支店	博物館②	0
普通預金 宮崎銀行大工町支店 (1)		0
普通預金 ゆうちょ銀行		14,074
		269,133
売掛金		
MSクリエイタ売上、体験館 ほか		21,828
未収入金		
日田市 レーダー探査		1,974,240
商品		
西都ミュージアムショップ		1,082,124
立替金		
VS協議会		10,000
貯蔵品		
西都ミュージアムショップ		62,100
前払費用		
流動資産合計		3,419,425
資産合計		3,419,425
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金		
(角鉄販社、アマゾン西都 ほか		305,658
短期借入金		
井上 優		327,369
未払費用		
レーダー探査費用		1,645,200
社会保険料		332,088
官崎江南病院		11,898
ヤマト運輸・ASUKUL		26,404
預り金		
源泉所得税1月～3月		33,408
前受け金		
大和証券福祉財団 他		310,500
未払消費税等		0
未払消費税等		444,700
流動負債合計		3,437,225
負債合計		3,437,225
今期正味財産		1,261,434
前期繰越財産		(1,279,234)
次期繰越正味財産		(17,800)